

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	福岡財務支局長
【提出日】	平成30年10月16日
【四半期会計期間】	第63期第3四半期（自平成30年1月1日至平成30年3月31日）
【会社名】	サイタホールディングス株式会社
【英訳名】	SAITA CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 才田 善之
【本店の所在の場所】	福岡県朝倉市下淵472番地
【電話番号】	0946(22)3875
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 平山 繁之
【最寄りの連絡場所】	福岡県朝倉市下淵472番地
【電話番号】	0946(22)3875
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 平山 繁之
【縦覧に供する場所】	証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社の連結子会社において工事売上高、当社の減価償却費及び持分法適用関連会社の連結仕訳に関して誤謬があることが判明し、訂正いたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成30年5月14日に提出いたしました第63期第3四半期（自平成30年1月1日至平成30年3月31日）に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、如水監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しています。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

第4 経理の状況

2. 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

四半期連結包括利益計算書

注記事項

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第62期 第3四半期連結 累計期間	第63期 第3四半期連結 累計期間	第62期
会計期間	自平成28年7月1日 至平成29年3月31日	自平成29年7月1日 至平成30年3月31日	自平成28年7月1日 至平成29年6月30日
売上高 (千円)	3,409,129	4,164,535	4,516,527
経常利益 (千円)	235,249	505,637	239,195
親会社株主に帰属する四半期(当 期)純利益 (千円)	162,160	301,813	134,935
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	167,036	325,136	154,421
純資産額 (千円)	2,090,170	2,383,719	2,077,554
総資産額 (千円)	5,618,086	6,032,844	5,363,752
1株当たり四半期(当期)純利益 金額 (円)	257.18	478.69	214.00
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	37.2	39.5	38.7

回次	第62期 第3四半期連結 会計期間	第63期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成29年1月1日 至平成29年3月31日	自平成30年1月1日 至平成30年3月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	139.93	219.11

(省略)

(訂正後)

回次	第62期 第3四半期連結 累計期間	第63期 第3四半期連結 累計期間	第62期
会計期間	自平成28年7月1日 至平成29年3月31日	自平成29年7月1日 至平成30年3月31日	自平成28年7月1日 至平成29年6月30日
売上高 (千円)	3,409,129	4,151,408	4,516,527
経常利益 (千円)	235,249	485,259	239,195
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	162,160	287,178	134,935
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	167,036	310,501	154,421
純資産額 (千円)	2,090,170	2,369,083	2,077,554
総資産額 (千円)	5,618,086	6,011,249	5,363,752
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	257.18	455.47	214.00
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	37.2	39.4	38.7

回次	第62期 第3四半期連結 会計期間	第63期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成29年1月1日 至平成29年3月31日	自平成30年1月1日 至平成30年3月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	139.93	215.74

(省略)

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(訂正前)

(省略)

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は41億6千4百万円（前年同四半期比22.2%増）となり、営業利益5億2百万円（前年同四半期比175.2%増）、経常利益5億5百万円（前年同四半期比114.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億1百万円（前年同四半期比86.1%増）となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は18億5千1百万円（前年同四半期比6.3%増）、完成工事高は23億2千万円（前年同四半期比38.5%増）、営業利益は3億5千8百万円（前年同四半期比181.8%増）となりました。

(砕石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は13億1千4百万円（前年同四半期比12.2%増）、営業利益は2億7千8百万円（前年同四半期比65.8%増）となりました。

(省略)

(訂正後)

(省略)

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は41億5千1百万円（前年同四半期比21.8%増）となり、営業利益4億8千5百万円（前年同四半期比166.3%増）、経常利益4億8千5百万円（前年同四半期比106.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億8千7百万円（前年同四半期比77.1%増）となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は18億5千1百万円（前年同四半期比6.3%増）、完成工事高は23億7百万円（前年同四半期比37.8%増）、営業利益は3億4千4百万円（前年同四半期比171.4%増）となりました。

(砕石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は13億1千4百万円（前年同四半期比12.2%増）、営業利益は2億7千5百万円（前年同四半期比63.9%増）となりました。

(省略)

第4【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成30年1月1日から平成30年3月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成29年7月1日から平成30年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、如水監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成30年1月1日から平成30年3月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成29年7月1日から平成30年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、如水監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、如水監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,618,791	1,636,864
受取手形・完成工事未収入金等	854,785	1,423,061
未成工事支出金等	230,486	210,856
繰延税金資産	56,547	40,627
その他	29,552	41,261
貸倒引当金	2,898	2,747
流動資産合計	2,787,263	3,349,925
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	331,661	315,487
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	571,626	651,992
土地	755,770	790,994
リース資産(純額)	22,060	15,904
その他	26,898	24,408
有形固定資産合計	1,708,017	1,798,787
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
投資その他の資産		
投資有価証券	278,454	286,174
保険積立金	186,241	197,154
繰延税金資産	22,170	10,027
退職給付に係る資産	91,561	101,026
その他	336,043	335,749
貸倒引当金	61,330	61,330
投資その他の資産合計	853,142	868,801
固定資産合計	2,576,489	2,682,919
資産合計	5,363,752	6,032,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	601,650	743,286
短期借入金	1,614,215	1,687,295
リース債務	8,823	7,540
未払費用	103,254	63,540
未払法人税等	81,070	129,040
未成工事受入金	136,651	87,828
工事損失引当金	9,400	15,000
賞与引当金	5,080	21,440
その他	186,878	323,379
流動負債合計	2,747,023	3,078,350
固定負債		
長期借入金	346,984	384,995
リース債務	15,350	10,029
繰延税金負債	3,315	6,222
退職給付に係る負債	136,968	131,268
役員退職慰労引当金	31,826	33,746
その他	4,729	4,513
固定負債合計	539,174	570,774
負債合計	3,286,198	3,649,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	597,994	880,892
自己株式	35,728	35,785
株主資本合計	2,099,774	2,382,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,026	9,416
為替換算調整勘定	25,246	8,312
その他の包括利益累計額合計	22,219	1,103
純資産合計	2,077,554	2,383,719
負債純資産合計	5,363,752	6,032,844

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,618,791	1,636,864
受取手形・完成工事未収入金等	854,785	1,408,884
未成工事支出金等	230,486	210,856
繰延税金資産	56,547	40,458
その他	29,552	41,261
貸倒引当金	2,898	2,747
流動資産合計	2,787,263	3,335,579
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	331,661	315,487
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	571,626	648,876
土地	755,770	790,994
リース資産(純額)	22,060	15,904
その他	26,898	24,408
有形固定資産合計	1,708,017	1,795,670
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
投資その他の資産		
投資有価証券	278,454	284,226
保険積立金	186,241	197,154
繰延税金資産	22,170	10,027
退職給付に係る資産	91,561	101,026
その他	336,043	333,565
貸倒引当金	61,330	61,330
投資その他の資産合計	853,142	864,670
固定資産合計	2,576,489	2,675,670
資産合計	5,363,752	6,011,249

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	601,650	743,286
短期借入金	1,614,215	1,687,295
リース債務	8,823	7,540
未払費用	103,254	63,540
未払法人税等	81,070	123,130
未成工事受入金	136,651	87,828
工事損失引当金	9,400	15,000
賞与引当金	5,080	21,440
その他	186,878	322,329
流動負債合計	<u>2,747,023</u>	<u>3,071,391</u>
固定負債		
長期借入金	346,984	384,995
リース債務	15,350	10,029
繰延税金負債	3,315	6,222
退職給付に係る負債	136,968	131,268
役員退職慰労引当金	31,826	33,746
その他	4,729	4,513
固定負債合計	<u>539,174</u>	<u>570,774</u>
負債合計	<u>3,286,198</u>	<u>3,642,165</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	597,994	866,257
自己株式	35,728	35,785
株主資本合計	<u>2,099,774</u>	<u>2,367,980</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,026	9,416
為替換算調整勘定	25,246	8,312
その他の包括利益累計額合計	<u>22,219</u>	<u>1,103</u>
純資産合計	<u>2,077,554</u>	<u>2,369,083</u>
負債純資産合計	<u>5,363,752</u>	<u>6,011,249</u>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(訂正前)

【四半期連結損益計算書】

【第 3 四半期連結累計期間】

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月 1 日 至 平成29年 3 月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成29年 7 月 1 日 至 平成30年 3 月31日)
売上高		
完成工事高	1,675,058	2,320,564
兼業事業売上高	1,734,071	1,843,970
売上高合計	3,409,129	4,164,535
売上原価		
完成工事原価	1,479,672	1,793,722
兼業事業売上原価	1,246,443	1,305,162
売上原価合計	2,726,116	3,098,885
売上総利益		
完成工事総利益	195,385	526,842
兼業事業総利益	487,627	538,808
売上総利益合計	683,013	1,065,650
販売費及び一般管理費	500,583	563,556
営業利益	182,429	502,094
営業外収益		
受取利息	816	866
受取配当金	1,191	1,318
固定資産賃貸料	3,904	27,387
持分法による投資利益	22,792	6,321
貸倒引当金戻入額	1,500	-
為替差益	23,641	-
その他	25,753	6,808
営業外収益合計	79,600	42,702
営業外費用		
支払利息	16,613	14,804
為替差損	-	18,295
その他	10,167	6,059
営業外費用合計	26,781	39,159
経常利益	235,249	505,637

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	4,997	454
投資有価証券売却益	2,499	-
特別利益合計	7,497	454
特別損失		
固定資産売却損	-	263
減損損失	1,849	9,206
投資有価証券売却損	103	-
特別損失合計	1,953	9,470
税金等調整前四半期純利益	240,792	496,621
法人税、住民税及び事業税	49,806	166,257
法人税等調整額	28,825	28,550
法人税等合計	78,632	194,808
四半期純利益	162,160	301,813
親会社株主に帰属する四半期純利益	162,160	301,813

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	162,160	301,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,011	6,389
為替換算調整勘定	21,135	16,933
その他の包括利益合計	4,875	23,322
四半期包括利益	167,036	325,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,036	325,136
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(訂正後)

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
売上高		
完成工事高	1,675,058	2,307,437
兼業事業売上高	1,734,071	1,843,970
売上高合計	3,409,129	4,151,408
売上原価		
完成工事原価	1,479,672	1,793,722
兼業事業売上原価	1,246,443	1,308,279
売上原価合計	2,726,116	3,102,002
売上総利益		
完成工事総利益	195,385	513,715
兼業事業総利益	487,627	535,691
売上総利益合計	683,013	1,049,406
販売費及び一般管理費	500,583	563,557
営業利益	182,429	485,848
営業外収益		
受取利息	816	866
受取配当金	1,191	1,318
固定資産賃貸料	3,904	27,387
持分法による投資利益	22,792	2,189
貸倒引当金戻入額	1,500	-
為替差益	23,641	-
その他	25,753	6,808
営業外収益合計	79,600	38,570
営業外費用		
支払利息	16,613	14,804
為替差損	-	18,295
その他	10,167	6,059
営業外費用合計	26,781	39,159
経常利益	235,249	485,259

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	4,997	454
投資有価証券売却益	2,499	-
特別利益合計	<u>7,497</u>	<u>454</u>
特別損失		
固定資産売却損	-	263
減損損失	1,849	9,206
投資有価証券売却損	103	-
特別損失合計	<u>1,953</u>	<u>9,470</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>240,792</u>	<u>476,244</u>
法人税、住民税及び事業税	49,806	160,346
法人税等調整額	28,825	28,719
法人税等合計	<u>78,632</u>	<u>189,066</u>
四半期純利益	<u>162,160</u>	<u>287,178</u>
親会社株主に帰属する四半期純利益	<u>162,160</u>	<u>287,178</u>

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	162,160	287,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,011	6,389
為替換算調整勘定	21,135	16,933
その他の包括利益合計	4,875	23,322
四半期包括利益	167,036	310,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,036	310,501
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(訂正前)

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(省略)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
減価償却費 (省略)	168,543千円	158,511千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(省略)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,320,564	1,314,341	218,651	3,853,558	310,977	4,164,535	-	4,164,535
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,258	106,045	486	112,790	20,542	133,332	133,332	-
計	2,326,822	1,420,387	219,138	3,966,349	331,519	4,297,868	133,332	4,164,535
セグメント利益又は 損失()	358,101	278,212	19,671	616,643	24,833	641,476	139,381	502,094

(注)(1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2)セグメント利益又は損失の調整額139,381千円には、セグメント間取引消去1,806千円、各報告セグメントに配分していない全社費用141,188千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(省略)

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額	257円18銭	478円69銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	162,160	301,813
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	162,160	301,813
普通株式の期中平均株式数(千株)	630	630

(省略)

(訂正後)
 (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)
 (省略)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
減価償却費 (省略)	168,543千円	161,628千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(省略)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,307,437	1,314,341	218,651	3,840,431	310,977	4,151,408	-	4,151,408
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,258	106,045	486	112,790	20,542	133,332	133,332	-
計	2,313,695	1,420,387	219,138	3,953,222	331,519	4,284,741	133,332	4,151,408
セグメント利益又は 損失()	344,974	275,096	19,671	600,399	24,833	625,232	139,383	485,848

(注)(1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2)セグメント利益又は損失の調整額139,383千円には、セグメント間取引消去1,806千円、各報告セグメントに配分していない全社費用141,189千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(省略)

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額	257円18銭	455円47銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	162,160	287,178
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	162,160	287,178
普通株式の期中平均株式数(千株)	630	630

(省略)

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成30年10月15日

サイタホールディングス株式会社

取締役会 御中

如水監査法人

指 定 社 員 公認会計士 松尾 拓也 印
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員 公認会計士 内田 健二 印
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサイタホールディングス株式会社の平成29年7月1日から平成30年6月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成30年1月1日から平成30年3月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成29年7月1日から平成30年3月31日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サイタホールディングス株式会社及び連結子会社の平成30年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成30年5月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
- 2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれておりません。